

# 大杉だより

No. 2 5月29日号

山口市立平川中学校  
山口市黒川1231-1  
tel. 924-7700  
fax. 924-7706  
mail : hira-j@yamaguchi-ygc.ed.jp  
HP : <https://fa.fureai-cloud.jp/hira-j/>

ホームページには行事予定などのお知らせを載せていますので、ぜひ、ご覧ください。

## あいさつをする意味や価値を考える 校長 横沼潤一

「人に会ったときにあいさつをすることは大切なことで、よい習慣だ。」と多くの人が考えていると思います。平川小・中学校の学校・地域連携カリキュラム「学園都市ひらかわランドデザイン」の中にも「アウトプットの実践」として「あいさつタウン平川」を掲げ、小中一貫した取組を推進することとしています。

では、私たちが「なぜ、あいさつをするべきなのか」という問いを投げかけられたとき、どのように考え、どのように答えるのでしょうか。

「礼儀だから」、「あいさつをきちんとするのはあたりまえのこと」といった声が聞こえてきそうですが、子どもたちはどのように考えているのでしょうか。

現在“特別の教科”として位置づけられている道徳の学習では、小学校、中学校でそれぞれ19～22の項目について取り扱うよう、学習指導要領（文部科学省がおよそ10年ごとに改訂・告示する教育課程の基準）に示されています。小・中の項目の中には、共通したものがあり、【礼儀】や【節度、節制】（この中に望ましい生活習慣を身に付けることがあげられています）などは、まさにあいさつの価値を示す項目として当てはまります。

しかし、その他の項目をよく見てみると、子どもたちを含めて私たちはそれだけのためにあいさつをしているのではない事に気付くことができます。例えば…

- 【感謝】→保護者や地域の方に見守られている事に対する感謝の気持ちとして。
- 【友情、信頼】→友達に対する友情と信頼の証として。また友達とつながりたいから。
- 【家族愛、家庭生活の充実】→家族への愛情の証。居心地のよさを求めた行為として。
- 【よりよい学校生活、集団生活の充実】→児童会、生徒会の取組などの視点。愛校心。スポーツ少年団や部活動の中の規律として。
- 【よりよく生きる喜び】→その日一日を気持ちよく過ごすためのスタートとして。

など、あいさつをすることには多くの意味や価値があり、あいさつを自ら進んで行うことができる人は、その意味や価値をそれぞれ組み合わせて行っているのではないかと思うのです。

子どもたちが自ら考え進んで行動するためには、身近なできごとに光を当てて議論する道徳の授業はたいへん重要です。昨年度に引き続き、今年度平川中学校は県から「やまぐちっ子の心を育む道徳教育」プロジェクト推進校に指定されています。子どもたちのそれまでの価値観を揺さぶるような、そして一人ひとりの心と行動を一層高めるための学習に取り組んでいきたいと思っています。

## 好結果続出！ — 山口市春季体育大会 —

5月13日（土）14日（日）（一部20日（土））に行われた、山口市春季体育大会の結果をお知らせします。

女子バスケットボール 優勝  
男子ソフトテニス 団体 優勝  
バドミントン 女子団体 3位  
男子個人 シングルス 稲子田くん 第2位



女子ソフトテニス 団体 1回戦敗退  
個人 二井・中谷ペア 4回戦敗退、寺山・長嶋ペア 3回戦敗退  
男子バレーボール 1回戦敗退  
女子バレーボール 予選リーグ1勝1敗、トーナメント 1回戦敗退  
野球 1回戦敗退 サッカー 2回戦敗退 男子バスケットボール 1回戦敗退

## ボランティア熱が高まっています

5月14日（日）に「ふれあいクリーン作戦」が行われました。平川地域交流センター前の九田川沿いの雑草を抜いたりして、歩道をきれいにしました。この日は、上記した春季体育大会でしたので、中学生ボランティアがどれくらい集まるか心配していましたが、13人も参加がありました。約1時間半の作業中、休むことなく大変熱心に清掃活動を行ってくれました。作業後、「次のボランティアはいつですか？」と聞いてくる生徒もいました。平川中のボランティア熱の高まりを感じました。



## 地域参加型道徳

令和4年度と5年度に、本校が「やまぐちっ子の心を育む道徳プロジェクト」の指定を受け、現在、道徳教育を柱とした学校教育の推進を進めています。その中で、本校がこれまでも取り組んできた「地域参加型道徳」をさらに発展させていきたいと考えています。

10月19日に本指定の発表を行います。各学年1クラスずつ、道徳の授業を公開します。その発表に向けて、これから2回の校内研修の授業を行います。これら計3回の道徳の授業に、保護者や地域の方に参加していただき、生徒と一緒に授業を受け、生徒と意見交換などをし、我々と一緒に道徳の授業を作っていただきたいと思います。対象学年は1年生と2年生です。

地域参加型道徳の日程は、7月6日（木）、9月20日（水）を校内研究授業、10月19日（木）を道徳セミナーの発表となります。募集希望人数は、1・2年生各学年に8名ずつの計16名です。

保護者の方・地域の方を問わず、ご協力いただける方を探しています。ご協力いただける方がいらっしゃいましたら、中学校教頭(083-924-7700)までご連絡ください。よろしくお願いします。

